

【表彰制度の推移】

- ・大正10年(1921)燃料懇話会設立。大正11年(1922)燃料協会設立。昭和2年(1927)社団法人燃料協会発足。平成3年12月18日改称して日本エネルギー学会となる。
- ・したがって、平成3年度までは燃料協会表彰、平成4年度以降は日本エネルギー学会表彰。
- ・昭和30年8月燃料協会賞授与規程を制定し、表彰事業を開始。

趣意書より抜粋; 惟うに燃料動力はあらゆる産業の基盤であって、これらに関する学術または技術の進歩は本邦工業技術に貢献する処極めて大なるものがあるであろう。最近外国技術が多く導入せられすでに総額146億円の外貨支出に達している。われわれは自らの手で燃料動力に関する技術を進展し確固たる本邦独自の工業技術を確保したい。燃料協会賞が制定された理由の一端はここにある。幸い会員各位の御賛同を得ると共にさらにこの表彰が将来益々輝かしい成果を挙げ得ることを期す。

- ・昭和31年1月28日第29回通常会員総会につづき第1回燃料協会賞授与式が行われた。
- ・昭和33年5月23日石油学会設立、昭和34年11月10日社団法人認可。
- ・第1回(昭和30年度)~昭和54年度までの表彰の種類は、協会賞として、第1部(石炭及び動力)、第2部(石油及び天然ガス)、第3部(コークス、ガス、練炭、木炭及びその他)。
- ・ただし、この間、第7回(昭和36年度)より「産業関係」を加え生産功労者表彰を開始する、など数次にわたり授与規程の改訂が行われている。
- ・昭和55年度からの表彰の種類は、協会賞(学術部門、技術部門)、進歩賞(学術部門、技術部門)、功績賞(本会部門、産業部門)と改訂され、現在に引き継がれている。
- ・平成元年度より論文賞、平成10年度より奨励賞、の表彰を開始。

【受賞者 - 昭和30年度~昭和54年度、年度別】

年度	総会月日	賞	部門	受賞者	業績	
昭和30	第1回	S31.1.28	燃料協会賞	第1部	資源技術試験所所長 馬場有政 同所第1部 本田英昌 " 井上勝也 " 樋口耕三	本邦炭構造の研究
				第2部	日本瓦斯化学工業(株)社長 榎本隆一郎 同社常務取締役工場長 江口孝	天然ガスを利用する合成メタノールの工業化
				第3部	富士製鉄(株)技術部調査役 新村唯治	コークスの研究並に本邦コークス工業への貢献
昭和31	第2回	S32.1.26	燃料協会賞	第1部	宇部興産(株)取締役 大山剛吉	宇部炭の活用
				第3部	日本水素工業(株)専務取締役 照井総治 同社 一柳丈二 " 寺田稔 " 井上智	低品位微粉炭を原料とするアムモニア合成用ガスの製造
昭和32	第3回	S33.1.25	燃料協会賞	第1部	三井鉱山(株) 岩崎高雄	石炭の基礎的性質の研究並びにその有効利用
				第2部	東京大学名誉教授・東京都立大学教授 永井雄三郎	内燃機燃料および潤滑油に関する研究
				第3部	東京瓦斯(株)常務取締役 林盛四郎	都市ガス工業に関する新技術の確立
昭和33	第4回	S34.1.24	燃料協会賞	第1部	帝石テルナイト工業(株)取締役酒田工場長 犬飼豊春	フミン酸とその塩類の製造の企画化
				第2部	日本石油(株)中央技術研究所研究課長 片山寛	内燃機燃料および潤滑油の実用性能に関する研究
				第3部	東京大学工学部教授 安東新午	低温タールの有効利用に関する研究

昭和34	第5回	S35.1.23	燃料協会賞	第1部	明治鉱業(株) 松野栄治	重液サイクロン法による原料粉炭の回収
				第2部	三菱石油(株) 小幡武三 " 森下幸雄 " 山脇正男	内燃機燃料の実用性に関する研究

年度	総会月日	賞	部門	受賞者	業績	
			第3部	資源技術試験所 釧路石炭乾溜(株) 照井秋生 吉田恕	石炭の流動ガス化並びに流動乾留による都市ガス製造法の研究と工業化	
昭和35	第6回	S36.1.24	燃料協会賞	第1部	北海道大学教授 住友石炭鉱業(株) 高桑健 吉田竜夫	高能率選炭機の考案と同機による選炭工場増強合理化
				第2部	資源技術試験所 " " " " 丸善石油(株) 雨宮登三 常富栄一 八田力二郎 岩崎隆久 中村悦郎 川井正一	国産技術によるパラキシレン製造法確立のための基礎研究
				第3部	富士製鉄(株) 尾崎利雄	鉄鋼業におけるコークス炉に関する技術上の貢献
				第1部	北海道大学 北海道炭鉱汽船 武谷愿 広田和一	北海道における石炭の有効利用に関する調査と研究
昭和36	第7回	S37.1.25	燃料協会賞	第2部	東京瓦斯(株) 早稲田大学 東京大学 早稲田大学 九州耐火煉瓦(株) 栗田寅雄 山本研一 山口悟郎 森田義郎 長崎勸	TG式接触分解油ガス装置の開発
				第3部	八幡製鉄(株) " 井田四郎	国内炭使用による製鉄用コークスの製造
				産業	(社)日本タール協会 矢毛石栄造	タール工業
				第1部	京都大学 " " 松下電工(株) 北海道炭鉱汽船(株) 舟阪渡 武上善信 横川親雄 梶山茂 藤江信	石炭化学に関する研究 石炭鉱業に対する研究
昭和37		S38.1.23	燃料協会賞	第2部	高分子原料技術研究組合 アラビア石油(株) 山下太郎	ナフサの分解によるアセチレンおよびエチレン製造技術 アラビア海における石油資源の開発
				第3部	日本鋼管(株) 稲原敏雄	コークス炉操業並びにコークス品位向上に対する貢献
				第1部	松島炭鉱(株)大島鉱業所 昭和石油(株)品川研究所 日鉄化学工業(株)戸畑工場 資源調査会・本会参与員 八幡化学工業(株) 三菱鉱業(株) 新家忠男 木下真清 長谷場七郎 渡辺扶 中村益雄 西島直己	坑内ガス抜きと利用 石油類の粘度測定 コークス製造技術 石炭利用工業に対する貢献 石炭乾留工業に対する貢献 石炭鉱業に対する貢献
昭和38		S39.1.22	燃料協会賞	技術関係第1部	資源技術試験所 慶応義塾大学 栗田工業(株) 田中楠弥太 猪飼茂 石井一雄	石炭の燃焼性に関する研究

年度	総会月日	賞	部門	受賞者	業績	
				資源技術試験所 早稲田大学	市川道雄 小泉睦男	
			技術関係第3部	富士製鉄(株)	宮原正元	コークス製造技術の向上に対する貢献
			学術関係第2部	東北大学	徳久寛	芳香族炭化水素の製造に関する研究
			産業関係	三井鉱山(株)	栗木幹	石炭鉱業に対する貢献
				東亜燃料工業(株)	中原延平	石油工業に対する貢献
				川鉄化学(株)	岡村琢三	製鉄用コークス製造に対する貢献
昭和40	S41.1.31	燃料協会賞	第1部	高压ガス保安協会 " 日本コットレル工業(株) 資源技術試験所 " "	黒川真武 浅岡信寿 品川涼治 坂部孜 藤原光三 左雨六郎	本邦炭の高压水添分解に関する研究
			第2部	日本瓦斯化学工業(株)	山本為親	天然ガス利用に関する研究
			第3部	八幡化学工業(株)	吉田尚	コールタール利用に関する研究
			産業関係	住友石炭鉱業(株)	石松正鉄	石炭鉱業に対する貢献
				日本石油精製(株)	岡米太郎	石油工業に対する貢献
				日鉄化学工業(株)	伊能泰治	コークス工業に対する貢献
昭和41	S42.1.23	燃料協会賞	学術関係	石炭総合研究所 資源技術試験所 地質調査所 元北海道工業試験場(豪州 CSIRO) 九州大学理学部 石炭総合研究所	浅井一彦 木村英雄 佐々木実 紫岡道夫 高橋良平 中柳靖夫	本邦炭組織に関する研究
			技術関係	東亜燃料工業(株)	古賀雄造	高級潤滑油製造に関する研究
				八幡製鉄(株)	中原実	コークス製造技術に関する貢献
			産業関係	大阪瓦斯(株)・燃料協会関西支部長	福岡元次	都市ガス工業に対する貢献
				製鉄化学工業(株)	綾部先	コークス工業に対する貢献
				東京瓦斯(株)	中沢克己	都市ガス工業に対する貢献

昭和42	S43.1.30	燃料協会賞	技術関係	三菱鉱業(株)	林喜芳	坑内ガス有効利用によるメタノール製造の工業化	
				"	大木武次		
				"	横沢甚八		
				日本揮発油(株)	石黒正	石油ナフサより低温水蒸気改質法による都市ガス製造技術の開発	
				大阪瓦斯(株)	堤鑑		
				日揮化学(株)	大木武人		
				日本検査(株)	西尾醇	コークス炉の改善に対する功績	
			産業関係	松島炭鉱(株)	川上亀郎	石炭鉱業に対する貢献	
				関東高压化学(株)	加藤亮	標準燃料国産化への貢献	
				(株)石井鉄工所	石井寛	ガス製造業界に対する貢献	
昭和43	S44.1.28	燃料協会賞	技術関係	川鉄化学(株)	松沢真太郎	大型コークス炉の開発	
				日本鋼管(株)	宮津隆	石炭・コークス類の分析試験方法に対する貢献	
				日本鉱業(株)	尾上典三	尿素アダクト法による石油留分からの高純度ノルマルパラフィンの製造	
				"	矢田直樹		

年度	総会月日	賞	部門	受賞者	業績
			産業関係	" 藤本昭三	海外における石炭資源の開発
				" 松田健三郎	
				" 森田唯助	
				三井鉱山(株) 菊池秀夫	
				" 堤正俊	
				" 岡野寛	
昭和44	S45.1.27	燃料協会賞	技術・学術関係	住友石炭鉱業(株) 矢野貞三	坑内ガス抜きに関する研究とその利用
				大阪府立大学 伏崎弥三郎	炭化水素の酸化機構に関する研究
				常磐炭砒(株) 黒田正之	沈澱微粉炭専焼による自家発電設備の建設
				" 矢吹晃二	
				東京瓦斯(株) 萩原康雄	液化天然ガスの大量利用に関する貢献
				日本石油化学(株) 林茂	石油精製および石油化学工業に対する貢献
昭和45	S46.1.29	燃料協会賞	技術・学術関係	北海道大学 佐々保雄	燃料資源開発の基礎研究
				日本瓦斯化学工業(株)キシレン分離グループ 五十嵐之雄	ハロゲン化合物錯体を利用する m - キシレン分離方法の開発
				" 上野保	
				" 中野隆史	
				東京大学 山崎毅六	石油系並びにロケット燃料に関する研究
				三菱鉱業(株) 大槻文平	石炭鉱業に対する貢献
			産業関係	新日本製鉄(株) 勝屋彊	コークス工業に対する貢献

昭和46	S47.1.28	燃料協会賞	技術・学術関係	住金加工(株)常務取締役 桐谷義男	コークス製造技術の進歩に関する貢献	
				新日本製鉄(株)八幡製鉄所製鉄部副部長 真田貢	コークス製造技術の開発に関する貢献	
				東京工業大学工学部教授 原伸宣	石油工業における固体酸の応用	
				産業関係	三井鉱山(株)社長 倉田興人	石炭鉱業に対する功績
				日本石油輸送(株)囀託・日輪商事(株)顧問 藤沢健三	石油工業に対する貢献	
				(社)燃料協会参与 山口六平	石炭鉱業発展に対する貢献	
昭和47	S48.2.14	燃料協会賞	技術・学術関係	公害資源研究所主任研究員 渡真治郎	石炭を原料とする球形活性炭製造法の確立と工業化	
				同所前主任研究員 門倉参次		
				同所主任研究員 加藤勉		
				同所研究員 加藤仁久		
				" 小林光雄		
				日本鋼管(株)環境化学研究室次長 森口三昔	コークス製造技術の発展に対する貢献	
				日鉄化学工業(株)取締役社長 吉田尚	ディレードコーカー・カルサイナ方式によるコールタールよりピッチコークスの製造	
				同社常務取締役 長谷場七郎		
				同社取締役 末次良雄		
				同社開発部長 宮崎晴典		
同社第2製造部長 田代有美						
産業関係	日本原子力産業会議常任相談役 今井美材	核燃料工業の発展に対する功績				
	尼崎コークス工業(株)常務取締役 平田俱篤	コークス工業の発展に対する功績				

年度	総会月日	賞	部門	受賞者	業績	
				三井アルミニウム工業(株)代表取締役 土井貴摩吉	高硫黄低中位炭活用による貢献	
昭和48	S49.1.24	燃料協会賞	技術・学術関係	新日本製鉄(株)取締役 井上誠	加熱成型炭配合コークス製造法の工業化	
				新日本製鉄(株)八幡製鉄所製鉄部長 吉永博一		
				京阪煉炭工業(株)専務取締役 日野契芳		
			産業	早稲田大学工学部教授 森田義郎	触媒を用いる炭化水素類の反応に関する研究	
				日本超低温(株)取締役社長 風当正夫	都市ガス工業発展に対する貢献	
				川鉄化学(株)常務取締役 堤正文	コークス製造技術の向上ならびにコークス工業に対する貢献	
			昭和四日市石油(株)代表取締役副社長 井上史郎	石油精製業の発展に対する貢献		
昭和49	S50.1.30	燃料協会賞	技術・学術関係	早稲田大学工学部 藤井修治	石炭の炭化初期段階における諸性状の解明と日本炭の特徴についての研究	
				三井コークス工業(株) 杉村秀彦		
				(財)石炭技術研究所 大沢祥弘		
				公害資源研究所 豊田貞治		
				〃 戸田雄三		
				東京大学工学部 功刀泰碩		炭化水素の高温反応に関する研究
				大阪瓦斯(株) 前沢正礼		フマックス法ロダックス法及びコムパックス法の組み合わせによる燃料ガス中の有害成分の除去に関する研究と開発
〃 倉賀野武利						
〃 柳生栄次郎						
〃 二宮弘之						
〃 芳野博文						

5/7

			産業関係	(財)石炭技術研究所・東京大学名誉教授 伊木正二	石炭採掘事業の向上並びに石炭産業の発展に対する貢献
				三菱石油(株) 藤岡信吾	石油産業の発展に寄与した功績
				日本揮発油(株) 権藤登喜雄	燃料とくに石油精製工業におけるプラントエンジニアリングの確立に対する貢献
昭和50	S51.1.29	燃料協会賞	1部	東京大学工学部 石川馨	石炭・コークスのサンプリング, 分析, 試験方法の工業標準化に関する貢献 ならびに関連企業の生産性向上に対する寄与
				〃 藤森利美	
				公害資源研究所 木村英雄	
				〃 似鳥次郎	
				日本大学生産工学部 金松正世	
			2部	丸善石油(株) 石田和義	石油精製および石油化学工業のための機器分析技術の開発
				〃 三宅坦	
				〃 大島昌三	
			〃 三戸岡憑之		
			〃 榎木正行		
3部	京都大学工学部 功刀雅長	工業用炉の燃焼に関する基礎研究			
	〃 神野博				
	産業部門 丸善石油(株) 宮森和夫		石油産業発展への貢献		
				東亜燃料工業(株) 松山彬	石油精製および石油化学工業発展に対する貢献
				日本化成(株) 多田孝俊	コークス製造および化成品処理とその二次製品製造技術開発に貢献
昭和51	S52.1.28	燃料協会賞	技術・学術関係1部	北海道大学工学部 大内公耳	石炭および関連物質の化学構造に関する研究
				九州工業試験所 本田英昌	重質油の炭化過程に関する基礎的研究
			技術・学術関係2部	北海道大学工学部 真田雄三	
				九州工業試験所 山田泰弘	
				公害資源研究所 古田毅	
技術・学術関係3部	(財)電力中央研究所 星沢欣二	発電用ボイラーの燃焼および燃焼技術による公害低減化に関する研究			

年度	総会月日	賞	部門	受賞者	業績	
				〃	瀬間徹	
				〃	小谷田一男	
				〃	園田健	
				産業関係	千代田化工建設(株)	
昭和52	S53.1.27	燃料協会賞	技術・学術関係1部	(財)石炭技術研究所	八谷芳裕	石炭鉱業の発展に対する貢献
				三井鉱山コークス工業(株)	中込間	石炭化学およびコークス工業に対する貢献
				九州大学工学部	竹下健次郎	石炭およびその関連物質の有効利用に関する研究
				技術・学術関係2部	ユリカ工業(株)	高橋良一
〃	大和田孝					
〃	相羽孝昭					
呉羽化学工業(株)	細井卓二					
住友金属工業(株)	仁礼尚道					
				住金加工(株)	露口亨夫	
				富士石油(株)	広谷精啓	

6/7

				技術・学術関係3部	福井工業大学	疋田強	燃焼,爆発およびその反応論に関する研究,ならびに安全工学面における調査研究
				産業関係	三井鉱山(株)	有吉新吾	石炭鉱業に対する功績
					三菱化成工業(株)	鈴木永二	石炭・石油化学工業発展に対する貢献
					新日本製鉄化学工業(株)	佐田敏彦	コークス工業発展に対する貢献
					関西熱化学(株)	久保邦夫	コークス工業発展に対する貢献
昭和53	S54.1.31	燃料協会賞	技術・学術関係1部	北海道工業開発試験所	吉田雄次	コークスに関する基礎的研究	
				技術・学術関係2部	東京大学工学部	神谷佳男	炭化水素およびその誘導体の酸化に関する研究
				技術・学術関係3部	東京ガス不動産(株)	野尻正信	LNG冷熱利用の実用化に関する技術開発
					東京冷熱産業(株)	池田英一	
					〃	山本洋平	
	東京瓦斯(株)	片岡宏文					
	東京ガス・エンジニアリング(株)	前田豊					
			産業関係	三菱石炭鉱業(株)	望月健二郎	石炭鉱業に対する貢献	
				出光興産(株)	大和勝	石油精製および石油化学工業発展に対する貢献	
昭和54	S55.1.31	燃料協会賞	技術・学術関係1部	新日本製鉄化学工業(株)	小島鴻次郎	石炭組織分析法による原料炭のコークス化性評価法ならびにその自動測定装置の開発	
				技術・学術関係2部	大阪大学工学部	吉川彰一	溶融塩媒体を用いる炭化水素およびその誘導体の反応に関する研究
				技術・学術関係3部	東京商船大学	内海博	船用ディーゼル機関の燃焼改善に関する研究
					〃	岡田博	
				産業関係	太平工業(株)	中村直人	コークス工業発展への貢献
	松島炭鉱(株)	武富敏治	石炭鉱業に対する貢献				

年度		総会月日	賞	部門	受賞者	業績
----	--	------	---	----	-----	----